## 里山の休日　その7

## ◎ブルドーザーの部品を回収

↑　30年前の写真

20数年前、建設業者が使い捨てたブルドーザーを金属回収業者がアセチレンのバーナーで切り刻み、鉄くずとして回収。

## ◎残された鉄くず

金属回収業者は、その時、ブルドーザーのキャタピラーの解体方法が分からなかったのか、片側だけで500kgもあろうかというキャタピラーをトラックに備え付けられているクレーンでは持ち上げることが出来なかったのか、そのままは我が家の目の前に・・・・・。2019年12月、土地そのものを買い取ったので私の責任でキャタピラーを含む多くのコンクリート・鉄・その他のゴミを撤去することにしました。

## ◎協力者の出現

　2022年7月、クレーン付きのトラックで片方だけで500kgもあろうかというキャタピラーをつり上げ、持って帰って下さったAさんご夫婦。とても有り難うございました。

　30年前のアルバムには、まだ使われていたブルドーザーが映っています。建設業者の親子がそれぞれ亡くなり、ゴミ捨て場になっていた所が少しきれいになりました。

　Aさんご夫婦。感謝、感謝、感謝。